

生活基盤施設耐震化等交付金チェックシート

計画の名称:伊賀市水道広域化促進事業
市町村名:伊賀市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
上位計画との整合が図られている。	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	
東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されていることから、配水管路等の耐震化を実施する。	○
II 計画の効果・効率性	
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	
事業計画の目標に対して、定量的指標が設けられている。	○
②定量的指標の明瞭性	
管路の総延長に対する耐震化済み延長の割合を指標値としている。	○
③目標と事業内容の整合性	
目標を達成するため、経年施設の更新及び統合関連事業を実施している。	○
④事業の効果の見込みの妥当性	
安全で安定した水道水の供給が可能となる。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等)	
円滑な事業実施に向けて関係機関等の協議を随時進めている。	○
②地元の機運(当該事業に係る要望等)	
事業の必要性を周辺住民等に対して説明するなど理解と協力を得ている。	○